

# 電気化学検出器

卓越した電気化学検出技術—高感度、高選択分析に最適！



電気化学活性をもつ物質(神経伝達物質等)に威力を発揮します。

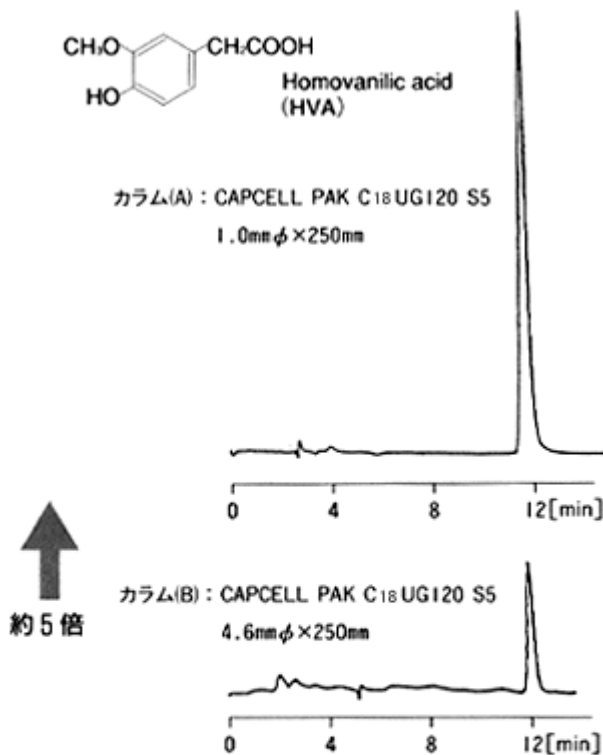
## フレキシブルなシステム構成

種々のコンポーネントを組み合わせることにより、多様な分析システムを構築できます。

■ セミマイクロカラム用に開発された特殊セルを採用  
独自に開発した特殊セルにより高感度分析を実現しました。

■ 感度が飛躍的にアップ

## 【電気化学検出器による感度比較】



装置 : NANOSPACE SI-2

移動相 : アセトニトリル/0.068vol% リン酸二水素カリウム、  
0.08vol% リン酸 2ppm EDTA-2Na=11/89 (v/v)

流量 : (A)50μL/min  
(B)1.0mL/min

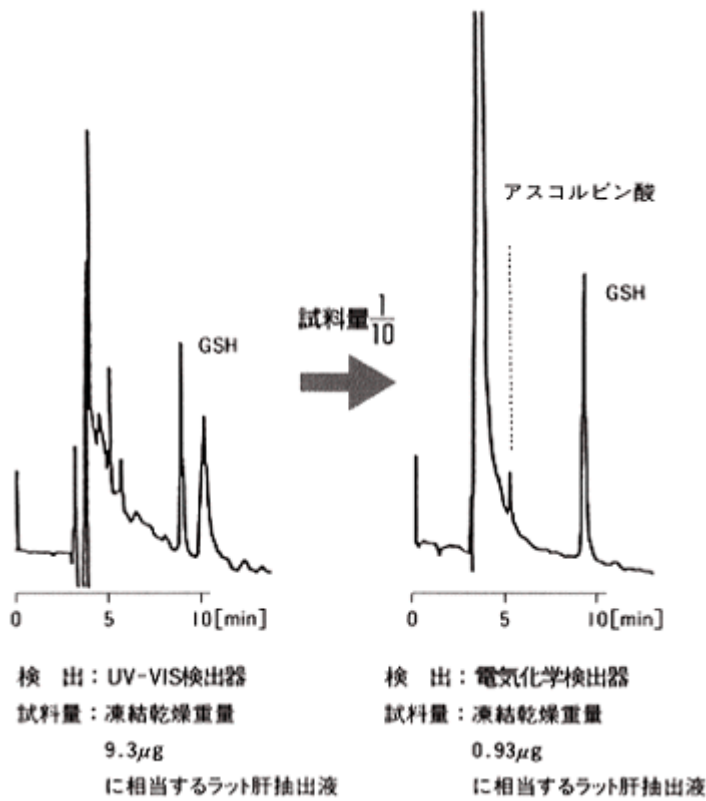
温度 : 40°C

検出 : ECD OX 850mV (Ag/AgCl)

注入量 : 1.0μL

試料 : ホモバニリン酸(8.8pmol)

【電気化学検出器とUV-VIS検出器の感度比較】



【電気化学検出器、UV-VIS検出器、蛍光検出器による感度比較】

検出器	検出限界( $\mu$ g)
UV(280nm)	1500
蛍光(295/356nm)	20
ECD(+750mV)	1.0

[試料: 葉酸]

■ 特殊構造グラッシーカーボン電極

作用電極に特殊構造の高純度グラッシーカーボンを採用したことにより、耐久性・反応効率・ベースライン安定性が飛躍的に向上しました。

また、分析目的に応じて作用電極の種類を選択できます。  
(グラッシーカーボン・白銀・銀・金)

■ ベースラインの安定が早くかつ低ノイズ

特殊な電極部(作用電極・参照電極・対極)の構造と、電極を守るための過電流防止回路により、ベースラインの安定が早く、低ノイズでご使用いただけます。

■ 独自の二重構造参照電極(特許出願済)

電極が二重構造に設計されているため参照電極(1)が直接移動相に接触することがありません。従って外筒液をNaClO<sub>4</sub>に変えるだけで、移動相に有機溶媒を使用することができます。



### 容易なメンテナンス

ワンタッチで脱着・分解・組立ができるため、洗浄操作性、保守性に優れた電極構造となっています。

### 【価格/仕様】

製品番号	3005
商品名	電気化学検出器
希望小売価格	1,190,000円
方式	三極ポテンシオスタット方式
設定加電圧	±1990 mV, 10 mV単位 デジタル設定
補償電流	-30 nA~+5000 nA
作用電極	グラッシーカーボン (オプション: 白金, 金, 銀)
参照電極	銀/塩化銀電極
対極	SUS316
電極室温度	30 °C
セル容量	3.5 μL
測定レンジ	0.5, 1, 2, 5, 10, 20, 50, 100, 200, 500 nA
測定感度	×0.1, ×1, ×10
外部入出力シグナル	記録計用(10mV) インテグレーター用(2mV/nA) エラー, インテグレータースタート, オートゼロ
使用温度	10~28 °C
電源	AC 100-240 V, 50/60 Hz, 50 W
大きさ	120(W)×230(H)×480(D) mm
重量	約8 kg